

事務事業名	公園施設維持管理事業	事業期間	～	年度	係内番号	03
担当部署	都市建設部	都市計画課	公園景観係	連絡先	535	

計 画 目 的 手 段 ・ 方 法 （ ど う し て ）	政策番号	05	基本計画体系	項目	計画CD	計画名称	施策の柱CD	施策の柱の名称	実行計画の施策の柱における指標との関連度	中						
			基本計画①	01	都市計画マスタープラン	0301	公園・緑地の整備方針									
			基本計画②	01	都市計画マスタープラン	0301	公園・緑地の整備方針									
			実行計画	05	緑の基本計画	0201	緑をふやす -緑でうるおうまち-									
予 算 事 業 名	公園施設維持管理費						会計コード	01	款	08	項	04	目	04	事業	02
事務事業の概要 （簡潔にわかりやすく）	現在、市が管理している40箇所の大規模・小規模都市公園における維持管理の充実を図り、公園自体の老朽箇所や遊具の点検及び修繕を実施していくことで、安全で安心できる公園利用を図ります。															
現 状 と 背 景 （ どうして ）	市内の都市公園は、設置から20年以上を経過している公園が多く、そのため経年劣化等により修繕が必要な施設・遊具が多くなってきています。															
目 的 的 意 図 （どんな状態にしたいか）	受 益 者 （誰のために）	公園を利用する全市民のため														
	対 象 対 象 （直接間きかける）	総合公園1箇所、運動公園1箇所、地区公園1箇所、近隣公園5カ所、街区公園他32箇所														
手 段 ・ 方 法 （ どうやって ）	意 図 （どんな状態にしたいか）	身近で愛着の持てる公園として、またレクリエーションの場としても、市民が安心・安全に日常的に、何度でも利用したくなる公園とする。														
	手 段 ・ 方 法 （ どうやって ）	日常点検等により各公園の状態を常に把握し、市民が安全に安心して公園を利用できるよう、的確な改修や修繕を行う。また、周辺環境を整備するため植栽管理の充実を図る。														
A N （ 評 価 指 標 の 作 成 ）	活動指標	行政が活動することで作り出すもの	指 標 名 称	単 位	算出方法・計算式・目標値設定の考え方など	最終目標値										
		1	安全・快適に利用できる公園	老朽危険箇所改修及び修繕箇所	件	改修または修繕を実施した件数	30									
		2	安全・快適に利用できる公園	公園点検回数	回	年間で点検を実施した回数	4									
		3	身近で愛着を感じる公園	公園管理委託箇所数	箇所	地元区等へ清掃管理を委託する公園数	25									
	変更履歴	(目標値) R1 8 ⇒ R2 4														
	成果指標	成果・効果は何？	指 標 名 称	単 位	算出方法・計算式・目標値設定の考え方など	最終目標値										
		1	安全・快適に利用できる公園	要望に対する改修率	%	改修件数/要望件数×100	100									
		2	身近で愛着を感じる公園	非危険箇所通報率	%	(1-通報件数/365日)×100	100									
		変更履歴	(指標名称) R1 改修済公園率〔実施公園数/全公園数×100〕 ⇒ R2 要望に対する改修率〔改修件数/要望件数×100〕													

実 施 状 況 （ D O ）	財 源 内 訳	項 目	単位	2018年度(H30)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	
		事業費等(a)	円	55,125,434	59,557,418	60,683,000			
		国庫支出金	円						
		県支出金	円						
		地方債	円						
	活 動 指 標	老朽危険箇所改修及び修繕箇所	目標	件	30	30	30		
			実績	件	25	22			
		達成率	%	83.33	73.33	-	-		
		公園点検回数	目標	回	8	8	4		
			実績	回	4	3			
		達成率	%	50.00	37.50	-	-		
		公園管理委託箇所数	目標	箇所	25	30	25		
			実績	箇所	25	25			
		達成率	%	100.00	83.33	-	-		
		成 果 指 標	要望に対する改修率	目標	%	100	100	100	
実績	%			83	85				
達成率	%		83.33	85.00	-	-			
非危険箇所通報率	目標		%	100	100	100			
	実績	%	96	94					
達成率	%	95.89	93.70	-	-				
備 考									

事務事業名	公園施設維持管理事業		事業期間	～	年度	係内番号	03
担当部署	都市建設部	都市計画課	公園景観係		連絡先		535

事後評価	項目	2018年度 (H30)	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
	（成変果動指要標因分）析		<ul style="list-style-type: none"> <li>永明寺山公園はリニューアルプランがあるが実施できていない。</li> <li>倒木や蜂などの自然発生の危険通報が多かったが、遊具などの危険についても通報があった。</li> </ul>	遊具点検については、当初目標であった月1回×公園利用が多い期間8ヶ月としていたが、毎月の点検は不要と判断したため、点検回数が下回った。		
価値（総合評価課題）	成果	<ul style="list-style-type: none"> <li>2019年度予算編成時に永明寺山公園のリニューアルについて財政部局と協議し少しずつ改修していくこととなった。</li> <li>日常点検等で発見された危険については、早期に修繕を行うことができた。</li> </ul>	危険箇所を把握することによって、小規模の修繕を繰り返すのではなく、やや規模を大きくしての改修工事を行い、安全確保ができた。			
	課題	日常点検では発見が難しい蜂の巣の駆除などは、公園利用者が発見し、通報されることが多い。	修繕予算では対応しきれない破損箇所がある場合は、改修や修繕ができず、使用禁止とせざるを得ない状況がある。			
改革	翌々年度方向性	成果	現状維持	現状維持		
	コスト	現状維持	現状維持	現状維持		
改善の方向性（ACT）	改善の方向性の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>永明寺山公園の改修計画を見直し、出来るところから進めていく。</li> <li>公園の日常点検に加え、その他の保守に公園へ出向いた際に巡視を行うなど、機会がある都度、危険箇所の発見に努める。</li> </ul>	毎年の遊具点検を見直し、半分ずつ1年ごとに点検し、残り予算を改修や修繕に使用していく。 点検した内容を分かりやすくまとめ、優先順位を明らかにして、効率の良い修繕計画を立てる。			

作成担当者	柳澤 啓悟	白鳥 倭誠			
最終評価責任者	岩崎 研二	岩崎 研二			
最終評価年月日	2019.5.17	2020.7.2			